

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート概要(令和6年度事業分)

施設名 山梨県立八代射撃場
 所管課 観光文化・スポーツ部 スポーツ振興課
 指定管理者 公益財団法人山梨県スポーツ協会

1 指定管理者の推移

導入年度	平成18年度					
指定管理者名	出資法人	指定期間				委託料総額 (単位:円)
財団法人山梨県体育協会	○	H18.4.1	～	H21.3.31	3年	14,692,000
公益財団法人山梨県体育協会 (H24.3.31まで財団法人)	○	H21.4.1	～	H26.3.31	5年	25,692,000
公益財団法人山梨県体育協会	○	H26.4.1	～	H31.3.31	5年	27,826,000
公益財団法人山梨県スポーツ協会 (H31.4.1山梨県体育協会から名称変更)	○	H31.4.1	～	R5.3.31	4年	22,120,709
公益財団法人山梨県スポーツ協会	○	R5.4.1	～	R9.3.31	4年	21,715,000

2 施設の概要

所在地	笛吹市八代町竹居5737
設置年月日	昭和59年4月1日
設置根拠 (法律、条例等)	山梨県立射撃場設置及び管理条例
設置目的	射撃の普及振興を図り、県民の健全な発達に寄与する。
主な業務の内容	①利用承認に関する業務 ②施設及び設備器具の維持保全に関する業務
主な施設内容 (定員等)	○敷地面積 約54,700㎡ ○施設内容 管理事務所(鉄筋コンクリート2階建 253.67㎡) スモールボア射場 ・射場(地上1階、地下1階 807.96㎡ 26射座) ・監的壕(地下1階146.88㎡) エアライフル射場 ・エアライフル射場(1階 849.76㎡ 39射座) ・ビームライフル射場(1階 98.8㎡ 6射座) その他(駐車場 1,589.66㎡ 便所2棟)
備考 (改築工事等の状況、 一括管理施設等)	

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート概要(令和6年度事業分)

3 指定管理業務に係る収支状況

(単位:円)

年度 項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考
収入合計	6,137,922	6,241,870	5,917,562	5,863,791	5,914,884	
支出合計	5,889,657	6,142,214	5,967,635	6,120,936	6,482,698	
収支差額	248,265	99,656	△ 50,073	△ 257,145	△ 567,814	

4 利用状況、利用者満足度の状況

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考
利用実績	725人	729人	919人	954人	885人	
利用者満足度	◎	◎	◎	◎	◎	「満足」又は「どちらかといえば満足」の合計 ◎:80%以上 ○:60%以上80%未満 △:60%未満

5 運営目標の達成状況(令和6年度)

利用者は1,100人を目標としたが、競技人口の減少、施設老朽化、電子標的の未設置による大会開催不可及びスモールボアライフル射場外壁改修工事改修工事(11月～1月)が影響し利用者は885人となり、達成率は80.5%にとどまった。現競技者へのホームページ等による広報活動や利用促進のための営業時間変更や回数券発行等の運営を行ったが、目標達成には至らなかった。

利用者は前年度と比較するとエアライフル、スモールボアは減少しているが、ビームライフルは39人増となった。増加に関しては県の事業「甲斐人の一撃」において講習会が開催されたことなどによる増加となっている。引き続き競技人口増加のため、資格の必要のないビームライフルの体験会等の開催で利用者の増加を図りたい。

6 施設所管課による総合的な評価及び指導事項(令和6年度)

電子標的がないため、大会が誘致できないことや、ライフル射撃競技人口の減少により、利用者は減少したが、利用者満足度においては「満足」「どちらかといえば満足」が92%以上であり、令和5年度のスモールボアライフル射場防弾壁の改修工事やビームライフル4丁の新規購入、令和4年度末に設置した気化式冷風機の導入などにより、利用者から高い満足度を得ている。

利用者が目標に達するよう、「甲斐人の一撃」による施策効果を継続的な利用者増につなげていくため、利用者ニーズの把握と対応や、一般への施設周知など、新たな利用者の獲得につながる取り組みを行うよう指導した。

7 施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況(令和6年度)

日常的な維持管理業務を適切に行い、ホームページの更新や利用者からの問合せに対しても丁寧に対応している。

また、施設利用者の声を踏まえ、夏季には気化式冷風機を、また、冬季にはストーブを適切な位置に設置するなど可能な限りの対応ができた。

利用者拡大に向けた取り組みとして、引き続き、合宿利用したことのある大学に利用案内のメールを送るなどの積極的な周知を行った。

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度分)

施設名 山梨県立八代射撃場

所管課 観光文化・スポーツ部 スポーツ振興課

指定管理者 公益財団法人山梨県スポーツ協会

1 利用状況

(単位:人、%)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者数	エアライフル	419	397	522	400	304
	スモールボアライフル	221	295	280	267	255
	ビームライフル	85	37	117	287	326
	利用者数合計	725	729	919	954	885
	目標値	2,352	2,050	1,350	1,100	1,100
	実績/目標割合	30.8%	35.6%	68.1%	86.7%	80.5%
	目標値の設定方法	業務計画による目標値を設定。 ※令和元年度の利用人数を【基準値】として、令和元年度から3年度までの平均値を【参考値】として定めた				
利用率	稼働率等(利用率)	2人/日	2人/日	3人/日	3人/日	3人/日
	稼働率等(利用率)の算定方法	利用人数/営業日数(利用率)				

2 類似施設・近隣施設

名称・施設内容等	
----------	--

3 補修工事等の状況(令和6年度)

(単位:円)

県	スモールボアライフル射場外壁改修工事	39,580,000
県	エアライフル射場手すり等設置工事	561,000
管	避難口誘導灯修繕	154,000

修繕等の負担区分(基本協定書): 1件20万円未満の修繕等は指定管理者が実施

*ただし、上記にかかわらず、県の承認により、指定管理者が修繕等を実施することができる。

4 自動販売機設置状況等(令和6年度)

(単位:円)

台数	選定方法	収入割合	収入額	仕入(支出)額
1	公募	売上の20%	33,576	

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度分)

5 指定管理業務に係る収支状況

(単位:円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
収 入	A 収入額計	6,137,922	6,241,870	5,917,562	5,863,791	5,914,884
	施設利用料	426,315	477,360	502,975	467,720	449,820
	指定管理委託料	5,282,000	5,600,000	5,280,000	5,347,504	5,394,527
	追加委託料(感染症)	385,612	114,614	98,683		
	自動販売機収入	28,958	27,294	31,704	32,810	33,576
	持続化給付金	15,037				
	諸収入			4,200	15,757	36,961
	その他		22,602			
支 出	B 支出額計	5,889,657	6,142,214	5,967,635	6,120,936	6,482,698
	人件費	4,066,397	4,035,461	4,088,176	4,379,608	4,545,729
	光熱水費	491,184	551,956	670,162	478,240	583,897
	修繕料	50,600	73,700	171,600	73,920	154,000
	消耗品費	92,708	158,033	51,635	124,309	41,314
	燃料費	63,790	69,156	66,212	84,970	51,872
	印刷製本費	26,400	26,400	11,000		
	通信運搬費	96,557	96,503	95,858	94,136	92,706
	手数料	139,369	311,417	127,349	117,728	262,969
	保険料	5,060	3,900	4,060	3,700	3,650
	使用料及び賃借料	48,460	52,140	50,682	68,395	52,780
	備品購入費					1,485
	負担金				30,000	30,000
	公租公課費	439,741	410,292	375,701	410,730	407,096
	その他		5,000			
	外部委託費	255,200	248,600	255,200	255,200	255,200
	ゴミ処理業務	79,200	72,600	79,200	79,200	79,200
	消防設備保守点検	77,000	77,000	77,000	77,000	77,000
	浄化槽保守管理	44,000	44,000	44,000	44,000	44,000
	浄化槽清掃尿尿処理	55,000	55,000	55,000	55,000	55,000
	外部委託比率	4.3%	4.0%	4.3%	4.2%	3.9%
	県への納付金	114,191	99,656			
収 支 差 額 (A - B)		248,265	99,656	△ 50,073	△ 257,145	△ 567,814

一人当たり指定管理者委託料 *	7,285.5	7,681.8	5,745.4	5,605.4	6,095.5
-----------------	---------	---------	---------	---------	---------

* 指定管理者委託料 ÷ 利用者数(単位:円)

(参考) 自主事業に係る収支状況

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
C 収入額計	67,100	70,300	77,000	71,400	55,700
D 支出額計	55,400	40,455	47,720	64,967	57,344
収 支 差 額 (C - D)	11,700	29,845	29,280	6,433	△ 1,644

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度分)

6 自主事業の実施状況

	事業名	対象者	実施場所
1	射撃場賠償保険斡旋事業	利用者	施設内
2	射撃標的販売事業	利用者	施設内
3	八代射撃場利用者感謝祭	利用者	施設内
4			
5			

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度分)

7 利用者満足度

実施方法等	実施時期; 令和6年5月、8月、11月、令和7年3月 回答数: 26人			
	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満
予約・手続きについて	65.4%	34.6%		
利用料について	42.3%	57.7%		
施設設備について	34.6%	57.7%	7.7%	
職員対応について	57.7%	42.3%		
施設全般の満足度	34.6%	57.7%	7.7%	
利用者の主な意見	・エアライフル射場入口の段差に手すりがあれば助かります。(足に障害のある利用者より) ・エアライフル射場に採点機を設置してほしい。(大会・記録会時に必要) ・照度計、採点機を設置してほしい。 ・曇りや雨天時には標的が見にくいので照明器具が欲しい。 ・選手控室に湯沸し器(給湯器)を設置してほしい。 ・電子標的を設置してほしい。 ・自販機の飲み物がすべてCOLD商品なので、HOT商品も欲しい。 ・冬は寒いので暖房器具があると助かります。			
利用者の意見への対応	・エアライフル射場入口の段差に手すりを設置 ・設備関係、施設改修要望については県に要望 ・自販機にHOT商品を設定 ・冬場射場にストーブ等を設置			

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度分)

8 評価結果

項目	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	業務計画書のとおり、適正に管理業務を実施した。八代射撃場施設管理マニュアル及び建築物点検マニュアルに基づき、点検を実施し、損傷、腐食等の劣化状況の点検を行い、必要に応じて修繕を行った。 また利用者が安全かつ快適に利用できるよう、場内の清掃、定期的な草刈りを行うなど、良好な環境整備や景観の維持に努めた。	維持管理業務については、業務計画書に従って施設の維持管理業務が適正に執行されていることを、事業報告書と月次の定期報告書や現地確認などにより確認した。 また、施設管理マニュアルと建築物点検マニュアルに基づき、施設の点検と修繕が行われている。 今後も引き続き、利用者からのニーズに対応しながら、安全に安心して施設が利用できるよう適切な維持管理を行うこと。
運営業務	業務計画書のとおり、適正に運営業務を実施した。 日頃より、施設の情報や天候・交通事故等の情報をホームページにて提供した。 また利用促進・利用者サービスの向上のため、営業時間の延長(※3月～8月:8時～17時)や利用回数券の設定、キャッシュレス決済サービス(PayPay)を設定している。 ※条例上は9時～17時	運営業務については、業務計画書のとおり施設の維持管理業務が適正に執行されていることを事業報告書と月次の定期報告書や現地確認などにより確認した。 引き続き、利用者の利用者サービスの向上のため、営業時間の延長やキャッシュレス決済サービスを継続するとともに、射場入口段差に対応したように、更なる利便性向上に取り組んでいくこと。
利用状況	営業時間の延長や個人利用回数券の発行を行い利用促進に努めたが、施設の老朽化や電子標的がないことで大会が誘致できない状況であることと、ライフル射撃競技人口の減少により、利用者数は減少傾向であった。	ライセンスが必要なスモールボアライフルとエアライフルは、競技者数の減少や長寿命化改修工事(スモールボア射場11月～1月)の影響などで前年度を下回った。 ビームライフルは、県事業による利用者数の増加があったことなどから、今後は、こうしたことをきっかけにした継続的な利用者を増やすよう取り組んでいくこと。
収支状況	収入については、大会誘致ができない射場や競技人口の減少等により、利用料収入は減少傾向にある。収入が少ない分いかにか支出を抑えるかという、コスト意識を高く持ち、経費の節減に努めた。 (具体例) ①例年、冬季期間は水道管の凍結防止のため、水道栓を開けているが、暖冬であったため栓を閉めたままにした。 ②電灯や冷風扇等のこまめな入り切りによる節電を行った。	収入については、ビームライフルが県事業による利用者数の増加があったが、スモールボアライフルとエアライフルの利用者数が減少したことで、年間の施設利用料は前年度を下回った。 支出においては、消耗品費などの節減に努めており、今後もこうした取り組みを継続しつつ、利用料収入の確保に努めること。
自主事業	計画書のとおり、賠償保険の斡旋、標的の販売を行い、利用促進に努めた。 今後も、利用者のニーズを的確に把握しながら事業を実施していく。	自主事業については、賠償保険の斡旋、標的の販売とも利用者ニーズに適応できている。 今後もより積極的に利用者ニーズを捉えて、利用者サービスの向上に努めること。
利用者満足度	施設全般の満足度では、92%以上の利用者から、「満足」、「どちらかといえば満足」の評価を得ている。一方で施設設備では、不満と答えている方もいるため、引き続き県と協議しながら、改善できるものは随時対応し、利用者サービスの向上に努める。	日頃の適切な維持管理と丁寧な接客対応ができていることから、施設全般の満足度は高い評価が得られている。 引き続き、利用者のニーズを的確に把握しながら、施設の適切な維持管理を行い、サービス向上に努めること。

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度分)

9 施設所管課による定期評価結果

施策推進 業務の内容	評価	改善内容
施設の利用 促進業務 (エアライフル射場)	エアライフル射場の利用促進を図るため、年間稼働率を評価指標とし、目標値を令和5年度の実績値である56%に設定した。 利用実績は45%となり、目標対比で11%下回った。 目標値は達成できなかったが、競技者数が減少する中で、指定管理者として施設の利用促進に努めていると評価できる。	エアライフル射場は、エアライフルを所持している有資格の競技者しか利用できない施設であり、競技者数も減少していること、また、甲府市民大会が中止となったことにより、大幅な減少となった。 今後も、利用者数を増やすことは難しい状況ではあるが、引き続き、広報活動などを行って利用者数の増加に努めていくこと。
施設の利用 促進業務 (スモールボ アライフル 射場)	スモールボアライフル射場の利用促進を図るため、年間稼働率を評価指標とし、目標値を令和4年度の実績値である55%に設定した。 利用実績は54%となり、目標対比で1%下回った。 エアライフルと同様に競技者数が減少しているが、指定管理者として施設の利用促進に努めていると評価できる。	スモールボアライフル射場は、資格所有者でないと利用できない施設ということもあり、利用者が減少している。また、施設の耐用年数の向上のための射場外壁改修工事改修工事(11月～1月)による影響があった。 今後も、利用者数を増やすことは難しい状況ではあるが、引き続き、広報活動などを行って利用者数の増加に努めていくこと。
施設の利用 促進業務 (ビームライ フル射場)	ビームライフル射場の利用促進を図るため、年間稼働率を評価指標とし、目標値を令和5年度の実績値である8%に設定した。 県事業の「甲斐人の一撃」による参加者の利用などにより、年間稼働率が目標対比で8%増の16%となり、目標を達成した。 こうしたことから、指定管理者は施設の利用促進に努めていると評価できる。	県内学生向けに部活動や体験会等による利用を促すとともに、県事業の「甲斐人の一撃」により利用者が増えたことから、引き続き継続的な利用者になってもらえるよう、施設の広報や周知に努めていく。 特にビームライフルは資格がいらず、飛び込みで利用できるため、積極的にその周知を図ること。

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度分)

10 管理体制(組織図)

令和6年4月1日現在

